

令和3年度  
第3回八戸市行政改革委員会 議事録

日 時 令和4年2月18日(金) 午後1時55分～午後2時15分  
場 所 八戸市庁 本館3階 第3委員会室  
出席委員 武山委員長、田中委員、西川委員、蕨委員、山道委員  
事務局 石田総務部長、佐々木総務部次長兼人事課長、皆川行政管理課長、  
谷崎行政改革GL、三戸主幹、小野寺主事、岩木主事

次 第 1 開 会  
2 委員長挨拶  
3 審 議  
「公共施設マネジメントの推進に係る基本方針（八戸市公共施設等  
総合管理計画）」の改訂について  
4 閉 会

---

**次第3 審議**

委員長： 本日の審議案件は、公共施設マネジメントの推進に係る基本方針（八戸市公共施設等総合管理計画）の改訂についてです。まず、事務局から説明をお願いします。

**〔事務局が資料に基づき説明〕**

委員長： ただいまの説明に対して、何か意見・コメント等があればお受けしたいと思えます。

委員A： 表現の細かいところになりますが、6ページの(3)市債等の状況のところ、上から2行目に「市債の借入れを行っている」という表現がありますが、これは要するに“借金を借り入れている”ということになるので、「市債を発行しています」などに訂正した方がより正確になると思えますので、ご検討ください。

委員A： あと、個別施設計画は令和2年度策定ですよ。ホームページなどで見られますか。

事務局： 小中学校の個別施設計画はホームページに載っております。

委員A： 全体像はないということですか。

事務局： 全体像はないです。

委員A： はい、ありがとうございます。

委員長： そのほか、何かございますか。

委員長： それでは私の方から。15ページの下の方に（公共施設の更新費用を）安くしていく場合の図がありますが、これを上の図と見比べてみると、建替えと大規模改修がだいぶ緊縮されていて、ただ、令和13年度から見ると逆に右肩上がりみたいな形に見えて、将来世代に委ねてしまうようなところがあるのかなという感じがあります。あとは、確実に人口も減るし、特に若い世代が少なくなっていますので、維持管理に掛かる費用も右肩下が

りに考えていかないとなかなか厳しいものがあるのかなというところもあります。基本、なるべく先送りするという考えもあるかとは思いますが、その辺りを検討いただいてもいいのかなと思っておりました。

委員長： あともう一つ、見ていて気になったのが、9ページの耐震基準について、最近、民間の建物で耐震補強できずというようなことがニュースにもなっていましたけれども、公共施設については的確に耐震補強をやっていかなければいけないと思いますので、年次計画みたいなものが必要なのかなと。適切なタイミングで補強を行いつつ、何年までには耐震基準を全て満たすというようなものを作っていく必要があるのかな、ということを少し印象としては持っていたところではあります。

委員長： そのほか、皆さんから何かありませんか。

(意見・質問なし)

委員長： それでは、本日のご意見等を踏まえ、事務局には今後の対応をよろしくお願いしたいと思います。

#### **次第4 閉会**

委員長： それでは、今回のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

事務局： それでは今後の予定でございますが、本日も審議いただいた意見を踏まえ、最終的な改訂案を作成し、3月中旬に開催予定の、市長を本部長とする八戸市行政改革推進本部において審議・決定し、今年度内に改訂を行う予定としております。以上でございます。

委員長： 以上で、本日の案件を全て終了いたしましたので、進行を事務局にお返しします。

事務局： これで、令和3年度第3回行政改革委員会を終了いたします。お疲れ様でございました。